
令和5年4月3日 臨時部長会議

開催日時 令和5年4月3日(月) 午前9時30分から午前9時35分まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、山本副市長、辻川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、建設部理事(プール整備・草津川跡地整備担当)、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

欠席者 健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)

議事概要 下記のとおり

1. 市長訓示

本日、36名の新規採用職員を迎え、会計年度任用職員も合わせた総勢約1,900人の新たな体制で新年度がスタートした。

先ほど異動のあった部長、理事に辞令を交付させていただいたが、部長会議の構成メンバーも新しくなったところであり、よろしく願います。

私からは新年度にあたり、2つのことを願います。

1点目は、アフターコロナ時代の事業展開について。

8時30分からの全職員に対する訓示でも申し上げたが、新型コロナウイルス感染症については、5月8日から感染症法の位置づけが「2類相当」から季節性インフルエンザと同等の「5類相当」に引き下げられ、社会経済活動や教育・文化・スポーツ活動、地域活動などが活発化する中で、健幸都市づくりをさらに加速させ、「with コロナからアフターコロナへ」の変化が必要となる。

第6次総合計画第1期基本計画は、今年度、折り返しの3年目となり、将来ビジョンである「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつむぐ ふるさと 健幸創造都市 草津」の実現に向け、4つのリーディング・プロジェクトをはじめ、それぞれの施策についての成果が求められる。それぞれの施策の目標達成に向けて、職員が一丸となって進めていただくようお願いする。

今年度も各部局ごとに組織目標と課題整理をお願いしているが、新体制のもと、前年度の取組を見直し、新たな課題の整理も行い、課題解決に向けて庁内の連携、市民との協働のもと、取り組みをお願いする。

2点目は、DX・働き方改革の推進について。

昨年の年度始めの部長会議でもお願いし、第2期働き方改革ロードマップに掲げる「スマートな行政スタイルへの転換」の実現に向けての取組を進めていただいているが、昨年度実施した職員満足度・ニーズアンケートの結果では、管理職は業務効率化が図られていると感じている一方で、一般職員は図られていないと感じており、また中堅・若手職員を中心に、現場の声が施策や業務改善に反映されていないと考えているものが多いなど、役職間のギャップがあることが浮き彫りとなった。

庁内の「業務改革推進チーム」からは、業務の効率化、キャリア形成、研修制度、人材育成評価制度の課題から、3つの指摘をされている。1つ目は、ペーパーレス化による庁内文書のより一層の削減。2つ目は、業務改善策・個々の職員スキルを市役所全体に還元する仕組みづくり。3つ目が、働きがい・働きやすさの向上を目的とした人事制度の見直しである。

こういった提言を受けたが、それぞれの職員が能力を最大限発揮できるよう、部長級の職員には各部署の最高責任者として、マネジメント力を十分発揮していただき、「人事評価制度の活用」「業務改善」「人材育成」、「働きがいのある職場づくり」を進め、職員のやる気を引き出し、コミュニケーションをしっかりとることで組織力を強化し、市民満足度をさらに高められるよう積極的な職場運営を行っていただき、各施策の推進をお願いする。

このページのお問い合わせ

概要作成担当	草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係
電話	077-561-2320
ファックス	077-561-2489
メール	kikaku@city.kusatsu.lg.jp